

346

Corporate Profile

- 01 代表挨拶
- 02 なぜデザインが必要か？
- 03 サービスについて
- 04 実績紹介
- 05 会社情報
- 06 採用情報

技術は、デザインで伝わる 製品は、デザインで広がる

私たち346（サンヨンロク）は、
デザイン経営を中核にしたものづくりで
テクノロジーの民主化を目指す
開発・製造の総合支援企業です。



2021年 グッドデザイン賞
2020年 グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）
2013/2014年 グッドデザイン賞
他多数

創業者 共同代表

Industrial Designer
三枝 守仁



2022年 全国発明表彰 日本経済団体連合会会長賞
2020年 グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）
2017/2021年 グッドデザイン賞
2015年 グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）
Red Dot Design Award 2018 Best of the Best
IF Design Award 2018
CES 2018 Innovation Awards
他多数

創業者 共同代表

Design Engineer
菅野 秀

製造業におけるデザイン活用が 企業競争力の新たな源泉

従来、製品開発では技術開発能力が競争優位の源泉とされてきましたが、
新たな源泉としてデザインが注目されています。

しかし、世界の有力な企業がデザインを事業戦略の中核と捉えている一方、
多くの日本企業ではまだ、経営資源としてのデザインの認識が
希薄ではないかとも感じています。

私達は国内の製造業でもデザインを活用しやすい土壌を作っていくべきと考えており、
その事例を創出していくのが346という会社の使命だと考えています。

日本企業は優れた技術資産と技術者を保有している為、
デザインを経営に本格的に導入することで経営資源を最大限に活用し、
企業競争力を再確立することも可能と考えています。

さらに、これらの活動はイノベーションの誘発や企業のブランド構築を牽引し、
さらなる競争優位の源泉を築いていくことにもなります。

私達の企業活動はこの一助を願うものです。

そしてこの結果として、優れた製品が世界に供給され、
豊かで心地よい生活が広がっていくことに私達は貢献していきます。

なぜデザインが必要か？

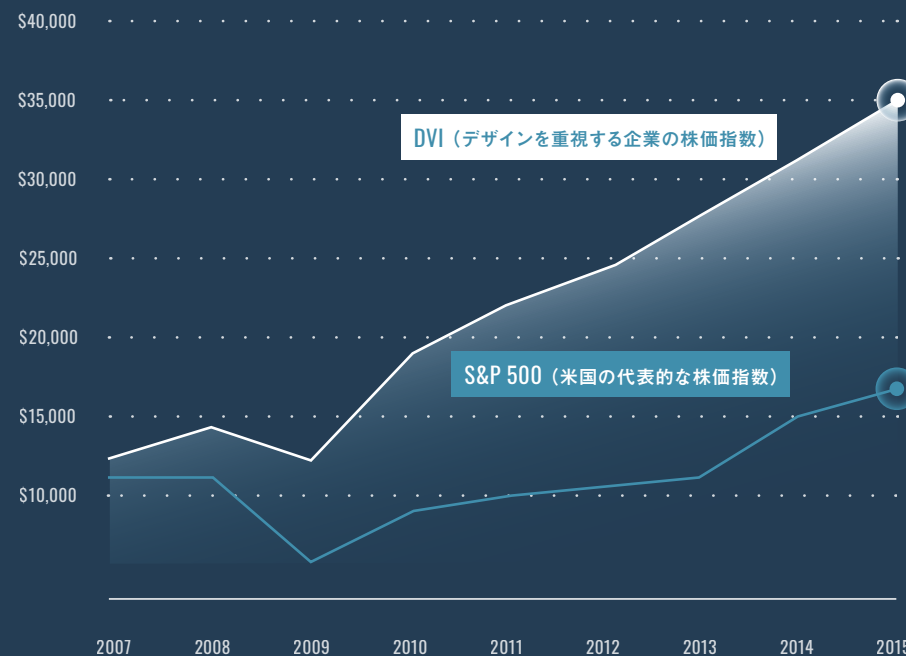
デザインが事業の差別化と 一貫性を創出し、企業を成長させる

優れたデザインの製品は、社会に溶け込み、
人を魅了し、企業価値を成長させる力を持っています。
また、ここでいう「デザイン」は見た目をつくることだけを指すのではなく、
その役割は分析、視覚化、企画、表現など様々な領域に及びます。

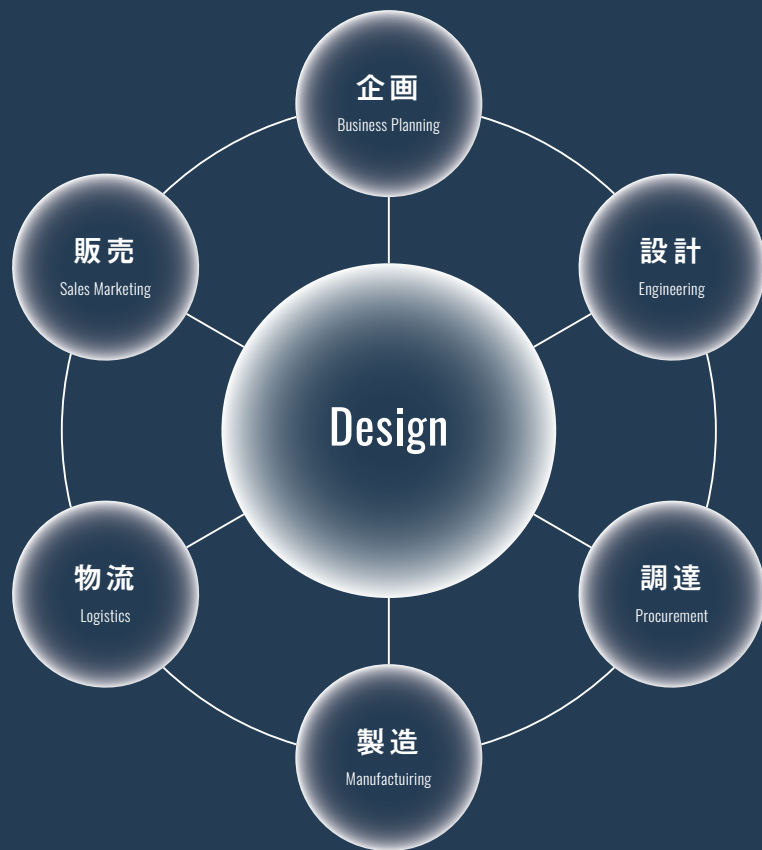
デザインを正しく活用すれば、企業は課題や要素技術の本質を見出し、
製品やサービスを適切な形で社会に届けることが可能です。

ものが溢れる昨今の市場において、
これらデザインによる事業の差別化と一貫性の創出は
企業にとって必須であるといえます。

2007年から2015年におけるデザインを重視する企業と
その他の企業の株価変動



Design Management Institute "What business needs now is design. What design needs now is making it about business." を基に作成



Design As a Value chain Integrator

デザイン活用による バリューチェーンの統合

縦割りの日本企業におけるデザイン部門の役割は限定的であり、特に製品開発後半ではデザインの効果が十分に得られなくなってしまうケースも少なくありませんでした。

しかし、本来デザインは開発初期に限らず、様々な開発過程においても物事の本質をとらえ、抽象的かつバラバラな概念を視覚や触覚という共通言語にすることに力を発揮することができます。

したがって、あるべき姿はデザインを中核にしたものづくりです。これによって、分断的で非効率な従来型開発プロセスが変革され、一貫性のある革新的な美しい製品が創出可能となります。



株式会社 DREAMBEER / 会員制ビール配送サービス DREAMBEER

346は業務用厨房機器や近年で需要が高まっている家庭用ビールサーバーなど、さまざまな飲食関連機材を手がけています。外装の美しさだけでなく、人間工学に基づいたユーザビリティの追及や、検証に基づいた温度管理により、顧客満足度の向上にも貢献しています。当該製品も当領域における支援例であり、2021年度にはグッドデザインアワードを受賞いたしました。



デザイン賞支援



展示会イメージ作成

01

調査
企画

02

要件定義
原理検証

03

試作開発

04

量産

05

保守
販売

PM・コンサルティング

受託開発

試作・量産製造



パッケージデザイン



ロゴデザイン

S'UIMIN

株式会社 S'UIMIN / 睡眠計測サービス InSomnograf (インソムノグラフ)

346は睡眠時の脳波計測サービスや服薬支援サービスなど、ヘルスケアプロダクトの開発支援を行っております。誰でも使えるようにユニバーサルなデザインをすることはもちろん、初期段階から共同開発を行うことで潜在的課題を可視化し、サービス全体の改革にもご協力が可能です。医療福祉機器のデザインや設計、サービス改革をご検討の方は、ぜひ一度弊社にご相談ください。





量産品設計



クラウドファンディングサイト
キャンプファイアーにて

支援
金額 **1100** 万円

達成！

クラウドファンディングによる資金調達

>AVI
Can Opener

株式会社346 / ビール缶専用オープナー DAVI Can Opener

346では自社プロダクトの開発にも取り組んでいます。

企画から設計・製造・販売まで自社で一貫してものづくりを行うことで、
人的資源とサプライチェーンの強化、

そして、弊社が目指すものづくりの体現に努めています。

01	02	03	04	05
調査 企画	要件定義 原理検証	試作開発	量産	保守 販売
PM・コンサルティング				
受託開発				
試作・量産製造				



設計支援



プロトタイプング・試作開発

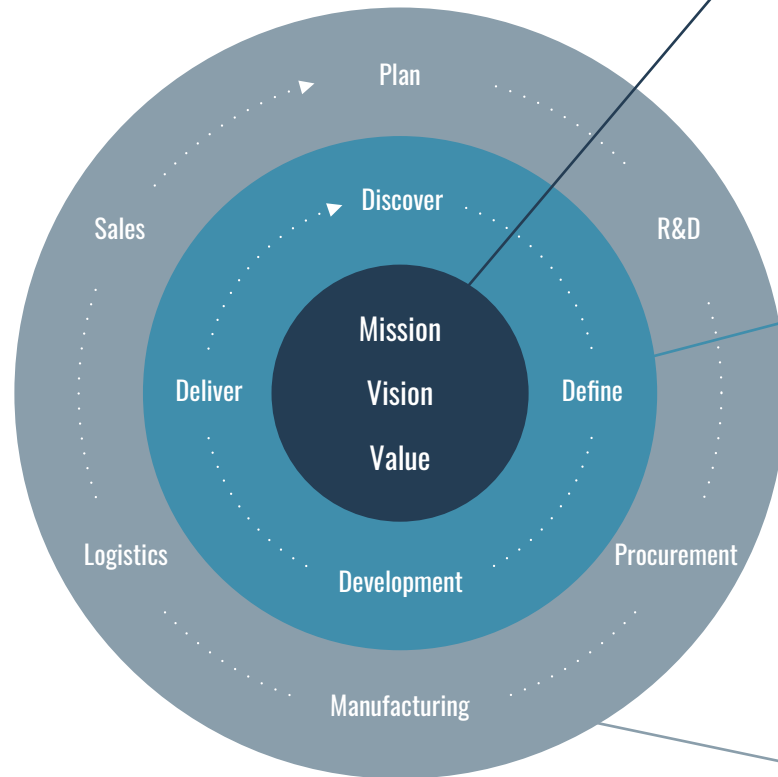


Ghoonuts 株式会社 / 脳刺激デバイス NEUROnnect

346では、近年注目を集めているニューロサイエンスの領域においてもプロダクト開発の支援を行っております。人とテクノロジーをつなぐインターフェースとしてハードウェアは重要な役割を担います。開発初期段階からデザインを採り入れ、プロトタイプングのサイクルを回すことで顧客体験を飛躍的に向上させ、高次元のプロダクト開発を実現します。



346 Corporate Philosophy and Policy



WHY = なぜデザインをやるのか?

346は自社の MVV (Mission Vision Value) として、以下の3つを掲げています。

そして、私達はこれらを実現する為にはデザインの力が必要であると考えています。

Mission：優れた製品で人々の豊かな生活と産業発展に貢献する

Vision：日本の製造業の競争力再興

Value：Design As a Value chain Integrator (デザイン活用によるバリューチェーンの統合)

HOW = どのようにデザインするのか?

346のデザインプロセスには4つの工程があります。

私達はこのプロセスを幾度も回すことで、優れたデザインを創出することに努めています。

Discover (探索)：課題を発見する為に様々な観点で情報収集を行う

Define (定義)：収集した情報から本当に解決すべき課題を定義する

Development (設計)：定義された課題の解決策を考案する

Deliver (構築)：考案した解決策を実際に創り上げ、かたちにする

WHAT = 何をデザインするのか?

346のデザイン対象は製品開発のバリューチェーンを構成する6つの要素です。

「企画」「設計」「調達」「製造」「物流」「販売」

それぞれの業務に必要なデザインをするだけでなく、一貫した思想で

製品開発をする為のバリューチェーン全体のデザインに取り組んでいます。

3

4

6